

大仏鉄道研究会おすすめスポット

- 1 大仏汽茶**  加茂駅前の大仏鉄道テーマパーク喫茶店(和紅茶専門)。大仏鉄道再現映像やジオラマを見ながら地元産紅茶が楽しめます。
TEL: 0774-99-2050 (予約可)
営業日 土・日・祝(平日は予約受付)
- 2 喫茶フルーヴ**  地元のお茶をつかった「茶処ラスク」はせん茶、ほうじ茶、まつ茶の3種類。ほうじ茶をつかったショートレンも人気。
TEL: 0774-76-7210
定休日 土・日・祝
- 3 クローバー牧場**  牛の健康にこだわって生まれる、牛乳本来の「きれいな味」が人気です。自然の風味を生かしたクリーミーな味わいで、あと味さり。
TEL: 0774-76-7717 定休日 無し
- 4 レガル**  大仏鉄道研究会がイチ押しするパン屋さん。なかでもおすすめは、甘いバターが巻き込まれたショートブールです。
TEL: 0774-73-1788
定休日 月・火
- 5 おかしと甘味のくしたけ舎**  併設のカフェでは自家製の団子やかき氷などの甘味が楽しめます。焼き菓子「大仏鉄道サブレ」はお土産にぴったりです。
TEL: 0774-51-1711
定休日 月・火・臨時休業有
- 6 ぐすたくれ**  おもちゃ箱のような店内が楽しいカフェレストラン。とくに新鮮な地場野菜を使った生パスタがおすすめ。
TEL: 0774-71-0306
定休日 水曜日
- 7 国境食堂**  鹿川隊道の少し南の場所にあり、非常に大きなカツ丼が有名です。トイレは駐車場の奥にあります。
TEL: 0742-22-8725
定休日 無し
- 8 日本料理 花鹿** 吟味した材料の日本料理で、心を込めておもてなししています。お気軽に立ち寄りください。
TEL: 0742-22-0505
定休日 無し
- 9 アルカイック森の工房**  森の中にある一軒家のティールーム。おいしいケーキや人気のキッシュを珈琲、紅茶と共に召し上がりいただけます。
TEL: 0742-20-6005
定休日 水・木 営業時間 10時30分~18時
- 10 富山製菓**  一枚一枚手焼きのせんべいのお店で、「大仏鉄道せんべい」などが人気です。
TEL: 0742-22-6531
定休日 第1・3日曜日
- 11 船橋通り商店街**  近鉄油阪駅があった昭和期は大変栄えた歴史ある商店街です。今も、通りにはお店が並び、そのおもかけを残しています。
TEL: 0742-26-0088
定休日 無し
- 12 奈良のうまいものプラザ**  奈良県の農・林・食のアンテナショップで、県産の農産物、特産品等の販売と地元素材を使ったお食事が楽しめます。
TEL: 0742-26-0088
定休日 無し

問い合わせ

奈良市観光戦略課 TEL: 0742-34-5135
木津川市観光商工課 TEL: 0774-75-1216



QR Translator
Scan to get the info
your own language.

令和5年9月発行

幻の大仏鉄道

遺構めぐりマップ



奈良市・木津川市

協力 大仏鉄道研究会、地縁団体奈保町自治会、奈良阪町自治会
NPO法人なら・観光ボランティアガイドの会、NPO法人ふるさと案内かも
鹿背山の大仏鉄道遺産に親しむ会

わずか9年の「幻、

今から120年ほど前に、「大仏鉄道」が走っていました。大仏鉄道とは、当時の日本の五大私鉄の1つで進取の気風に溢れた鉄道会社「関西(かんせい)鉄道」の加茂と奈良を結ぶ、わずか9.9kmの路線の愛称です。

明治31年(1898年)4月の開業後、終着駅の「大仏駅」は東大寺大仏殿の最寄り駅として、大いに賑わいました。翌年5月、同社は大仏駅から奈良駅へ路線を延長し、奈良駅への乗り入れを果しました。

関西鉄道は、明治33年6月には大阪鉄道を買収し、同年9月から大仏鉄道の区間も含む名古屋・湊町間を幹線(本線)とし、名阪直通列車の運行を行いました。その後、官設鉄道と2度にわたる、後の世に語り継がれる激しい乗客獲得競争が行われましたが、大仏鉄道もその舞台の1つでした。

明治40年(1907年)8月、加茂駅から木津駅を経て奈良駅へと至る平坦なルートが開通すると、急坂の難所を抱える大仏鉄道は休止となり、同年11月に廃線。わずか9年の歴史に幕を下ろしました。関西鉄道も同年10月に国有化されました。

大仏鉄道は、営業期間が短く、当時の資料も乏しいことから「幻の大仏鉄道」と呼ばれています。しかし、路線の跡には隧道(ついどう=川の水や人を通すためのトンネル)や橋台(橋の上部構造の両端を支える構造物)などの遺構が所々に残され、1世紀前の姿を今に伝えています。

色鮮やかな深紅の蒸気機関車「電光(いなづま)号」などが駆け抜けたという幻の鉄道。当時を思い描きながら廃線跡をたどれば、周囲の景色も一層美しく見えるかもしれません。



※大仏鉄道については未知の部分が多くあり、現在もなお研究が続けられています。

全行程:約13km 所要時間:約3~4時間(徒歩)

JR奈良駅

JR加茂駅

12 佐保川橋脚跡

佐保川に架かる下長慶橋付近の川底に残る、レンガ製橋脚の基底部です。

20m
1分

11 大仏鉄道記念公園

大仏駅の跡地に、奈良市と地元自治会の協力で、平成4年(1992年)に造られた公園です。

1.6km
25分

10 黒髪山トンネル跡

昭和41年(1966年)頃まで残っていた、大仏鉄道唯一のトンネル。道路拡張で取り壊されて現在の姿に。

1km
15分

9 鹿川隧道

農業用水路の目的で造られた石積みの隧道。現在も利用されています。

1.6km
20分

8 松谷川隧道

レンガ造りの隧道。色の違うレンガが交互に配置されています。

1.2km
20分

7 井関川橋梁跡

構造物の詳細は不明。南北に走る道に、当時の軌道の雰囲気が残っています。

1 ランプ小屋

赤レンガ造り、切り妻屋根のランプ小屋。加茂駅の開業時に建てられました。

0.2 km
3分

2 旧加茂駅跨線橋支柱

明治32年(1899年)頃着工。支柱の根元には「尾張熱田 鉄道車輌製造所 製造」の表示があります。

2.4km
35分

3 観音寺橋台

石積みの橋台(手前)。現在利用されている関西本線の橋台と同時期に建設されました。

1.1km
15分

4 鹿背山橋台

石積みの橋台。堅固な構えに魅了される人も多く、遺構の中でも人気のスポットです。

1.1km
15分

5 梶ヶ谷隧道

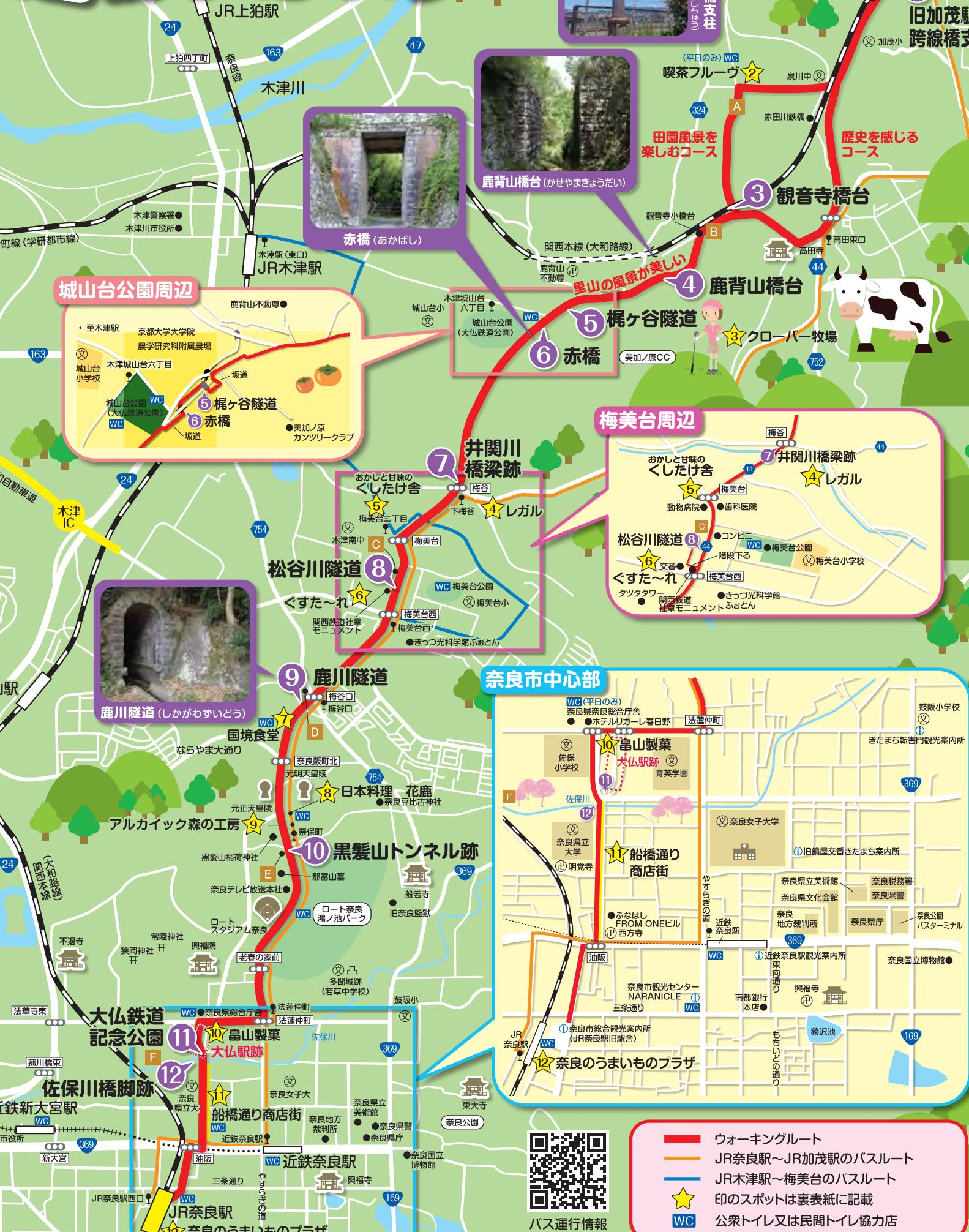
アーチ部分はレンガ造り、下部は石積みの隧道です。内部を歩くことができます。

1.1km
20分

6 赤橋

レンガ造りの橋台。生活道路として使用されており、現役で活躍しています。

遺構めぐりマップ



沿線の風景

大仏鉄道遺構めぐりでは、加茂一奈良間のさまざまな景色を見ることができます。里山、花、建築物など、それぞれの場所特有の風景を楽しんでみては?

A 石部川堤防

(木津川市加茂町觀音寺)
観音寺踏切を越え、赤田川を渡ると、赤田川や石部川により形成された後背湿地が広がります。西に大野山を望む田園風景は、歩みを進めながら懐かしい気持ちを呼び起させます。



アクセス 関西本線觀音寺踏切より徒歩約10分

B 觀音寺—鹿背山間竹林

(木津川市加茂町觀音寺)
觀音寺小橋台と鹿背山橋台との間は、木陰をたどる道です。一部舗装されていない部分もあります。大仏道は、加茂駅からこの付近までは、現在の関西本線と並行して走っていたようです。



アクセス 觀音寺橋台から徒歩約5分

C 松谷川隧道付近

(木津川市梅美台)
府県境に近い松谷川隧道周辺は、平成9年(1997年)にまちびらきした新しいまち。周辺の風景は、大仏道が走っていた頃から大きく変わっていますが、歩道のデザインが、鉄道を想起させます。



アクセス 松谷川隧道からすぐ

D 梅谷口交差点付近

(奈良市奈良駅前)
この付近は、奈良市の中心部からさほど離れていませんが、緑が多く残る場所です。梅谷口交差点のあたりから鹿川の方望むと、田園風景が広がっています。



アクセス 鹿川隧道からすぐ

E 黒髪橋

(奈良市奈良保町)
黒髪山トンネルがあった位置に架かる黒髪橋。奈良市内で最も高い位置にある陸橋です。橋の上からは、遠くに東大寺大仏殿を見るることができます。



アクセス 黒髪山トンネル跡から徒歩15分(奈良方面へ1本目の細い道(宅配事業者事務所向かい側)を右折、那富山墓を通り、黒髪山稻荷神社前から直進)

F 佐保川・川路桜

(奈良市法蓮町)
奈良市内を流れる佐保川は桜の名所。約5kmにわたり桜並木が続きます。その中にある樹齢170年の「川路桜」は、幕末の奈良奉行・川路聖謨(としあきら)によって植樹されました。



アクセス 大仏道記念公園から徒歩5分

G ハクモクレン

(大仏道記念公園)
見ごろ 3月下旬~4月上旬

